

KPL補助板

KP-LH40

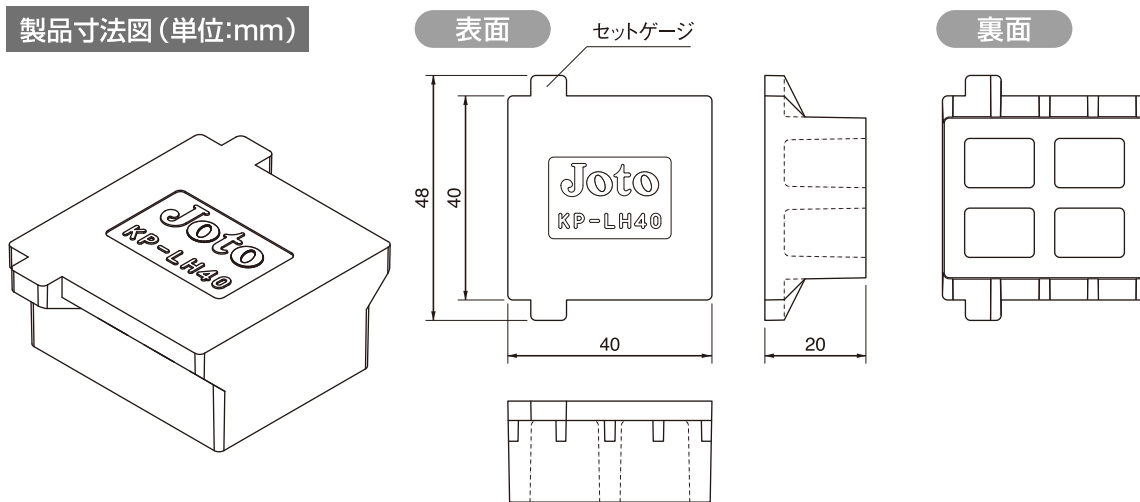
施工説明書

この度はKPL補助板をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
本施工説明書を施工の前に**必ずお読みいただき、説明書に従って正しく施工**してください。

取扱

- キノパッキンロングシリーズ… KP-L102・KP-L120
- モルタル止付キノパッキンロング… KP-L102MS・KP-L102MS35・KP-L120MS
以上の商品に対してご使用いただけます。
- KPL補助板は柱とキノパッキンロング及びモルタル止付キノパッキンロングが直接に接している箇所（柱勝ち部分）限定の商品です。

製品寸法図（単位:mm）



※KPL補助板の表面（上面）は「Joto KP-LH40」マークの付いている面です。

梱包内容

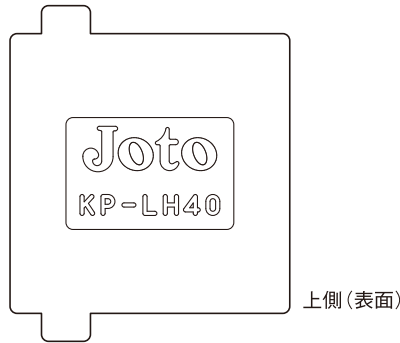
- 本施工説明書1通
- KPL補助板50個

取扱いと 注意事項

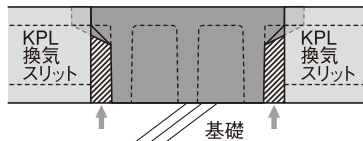
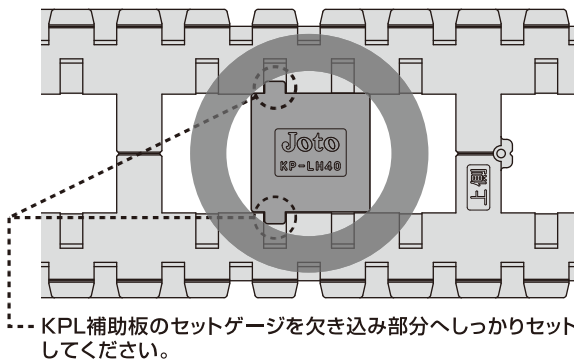
- KPL補助板に対して不必要な打撃や加熱、切削などの二次加工は絶対に加えないでください。
- KPL補助板は必ず柱とキノパッキンロング及びモルタル止付キノパッキンロングが直接に接している箇所で、かつ、柱直下でご使用ください。

施工方法について

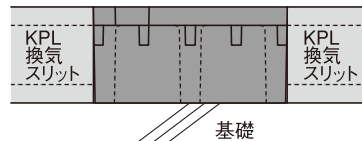
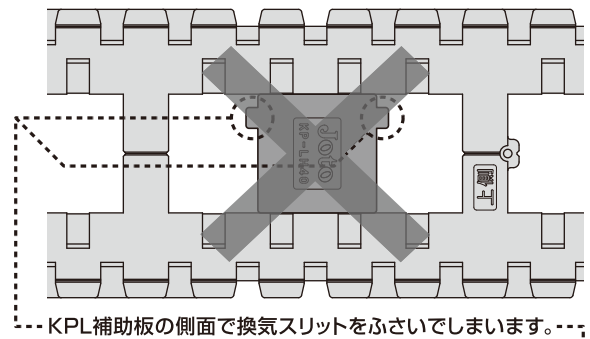
- KPL補助板は必ず、右図の様に「Joto KP-LH40」と明記してある面を上側(表面)にして使用してください。



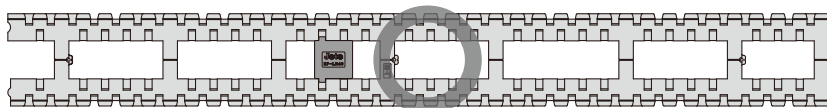
- KPL補助板は必ずKPL補助板のセットゲージをキノパッキンロング及びモルタル止付キノパッキンロングの欠き込み部分へ、下図の様に柱直下にセットしてください。下図の×印の様にセットすると、キノパッキンロング及びモルタル止付キノパッキンロングの換気スリットをふさいでしまいます。



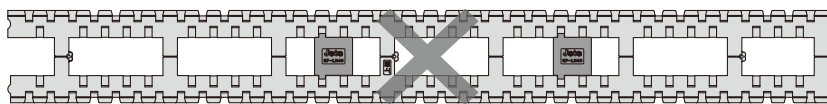
斜線部分が空間となり、換気スリットをふさぎません。



- KPL補助板の使用個数は、キノパッキンロング及びモルタル止付キノパッキンロングの1本当たり1個までです。2個以上使用すると換気能力不足となる恐れがあります。



本体1本当たり1個の使用なので ○



本体1本当たり2個以上の使用なので ×

城東テクノ株式会社

本社：〒573-1132 大阪府枚方市招提田近3-14-1
Tel.072(868)6611(代) Fax.072(868)6687

ISO 9001 認証取得

◎本製品に関する技術上のお問い合わせは **フリーダイヤル【J】:0120-106011**

本施工説明書の示す使用取扱い条件を逸脱した場合は、本製品に関する性能・品質及び構造体の安全性についての保証は出来ません。